

一般社団法人山口県医師会平成26年度第3回理事会

平成26年5月15日(木) 午後4時25分～午後6時12分

小田会長、吉本・濱本副会長、河村専務理事、弘山・萬・田中・山縣常任理事、沖中・加藤・藤本・香田・今村・中村・清水理事、山本・武内・藤野監事

議決事項

1 山口県医師会費の減免について

減免申請117件について協議を行い、申請全件を承認、議決した。

協議事項

1 山口県医師会表彰規程に基づく表彰について

6月19日(木)に表彰式を行うこととし、被表彰者と表彰対応について協議した。

2 一般社団法人山口県医師会と公益社団法人山口県獣医師会の学術協力の推進に関する協定の締結について

山口県獣医師会から、高病原性鳥インフルエンザをはじめとする人と動物の共通感染症の流行制御への関心や食品の安全性確保など、安全安心な社会を構築する学術協力の推進に関する連携を図るため、本会との協定締結について要請があった。

昨年11月20日、日本医師会と日本獣医師会において、「学術協力の推進に関する協定書」が締結されていることから、各地域においても学術協力の連携推進を図ることが求められているために依頼があったもので、本会においても協定を締結することが了承された。今後、協定調印に向けて、相互で検討することとなった。

3 山口県医師会グループ保険の適正な運営について

会員の福利厚生の一環として、グループ保険及び生命保険の団体契約取扱業務を行っているが、グループ保険については、近年加入率が逡減し、存続が危ぶまれる状態である。対応策として、①共同受託生命保険会社の拡充による加入促進、②広報活動の強化、③営業活動の促進、④募集時期の通年化があげられ了承されたが、①については参画保険会社について再検討することになった。

4 平成26年度公益財団法人日本体育協会公認スポーツドクター養成講習会開催に伴う受講者の推薦について

山口県体育協会から平成26年度日本体育協会公認スポーツドクター養成講習会開催に伴う受講者の推薦依頼があり、被推薦者1名を決定した。

5 母体保護法認定研修機関定期報告について

9 医療機関の実績報告を審議し、引き続き認定することに決定した。

6 新たな財政支援に係る県医師会の対応について

4月17日に郡市医師会担当理事協議会を開催し、国が創設する新たな財政支援制度により実施する事業について趣旨説明を行い、地域の意見・要望の取りまとめを依頼した。提出状況は、①病床の機能分化・連携のために必要な事業：11事業、②在宅医療・介護サービスを推進するための事業：14事業、③医師・医療従事者等の確保・養成のための事業：18事業、④山口県医師会等からの要望事業：5事業が提出された。要望事業は重複しているものもあり、今後、県計画に取り入れられるよう県と協議を進めることとした。なお、県では、県下4ブロックで地域医師会との意見交換会の開催を予定している。

7 第132回日本医師会定例代議員会並びに第133回日本医師会臨時代議員会における質問について

訪問診療料「同一建物居住者」の取り扱いに関する件及び医師会組織を強くするための提言に関する件の2題を提出することに決定した。

人事事項

1 新県政推進ビジョン懇談会の委員について

山口県では県政ビジョン策定にあたり、県民の意見聴取方法の一つとして大局的かつ専門的な意見を聴取するため、県内有識者からなる組織が設置されることになり、委員の推薦依頼があった。5つの戦略（元気・人・地域・安心・基盤構築）の「安心部門医療分野」担当として、小田会長を委員として推薦することが決定した。

2 禁煙推進委員について

5月15日より周南市健康増進課の磯崎恵理子保健師にご就任いただくことが決定した。

報告事項

1 医療・介護サービスの提供体制改革のための新たな財政支援制度に関する郡市医師会担当理事協議会（4月17日）

新たな財政支援制度（基金）について、郡市医師会担当理事協議会を開催し、山口県地域医療推進室より制度の概要等について説明を行った。5月12日までに地域からの事業要望の取り纏めをしていただくことを依頼し、今後のスケジュールを確認後、質疑応答を行った。（弘山）

- 2 山口県精神科病院協会定期総会（4月18日）
来賓として出席し、挨拶を行った。（小田）
- 3 男女共同参画部会第1回理事会（4月19日）
部会の新役員体制による第1回目の理事会であり、継続事業の報告、ワーキンググループの編成、今後の活動について協議した。（今村）
- 4 第1回健康スポーツ医学委員会（4月24日）
今年度の事業計画・予算について協議し、実地研修会の開催日、講師、テーマについて検討を行った。（山縣）
- 5 スポーツ医部会理事会（4月24日）
今年度の研修会の日程・講師・講演内容について協議した。（山縣）
- 6 労災診療費算定基準の改定に伴う説明会（4月24日）
山口県医師会と山口労働局の共催による算定基準の改定に伴う説明会が県下3地区（山口市：4月24日、下松市：5月15日、下関市：5月22日）で開催される。各会場において、医師会より開催の挨拶を行う。（萬）
- 7 山口県ドクターヘリ格納庫竣工記念式典（4月24日）
平成23年1月21日から山口県ドクターヘリの運航が開始され、このたび基地病院の山口大学医学部附属病院にドクターヘリ格納庫が新設整備されたため、竣工記念式典に出席した。（弘山）
- 8 県民の健康と医療を考える会世話人会（4月25日）
代表世話人の選出、平成25年度の事業報告・決算、平成26年度の事業計画について協議した。今年度は、5月31日に山口県総合保健会館多目的ホールにおいて、県民を対象とした講演会「健康寿命を支える和食の力～健康寿命の延伸を目指して～」を開催することに決定した。（事務局長）
- 9 都道府県医師会新たな財政支援制度担当理事連絡協議会（4月25日）
横倉日医会長の挨拶後、「新たな財政支援制度」のこれまでの経緯及び日医の方針等について、中川俊男日医副会長から説明があり、佐々木昌弘厚生労働省医政局医師確保等地域医療対策室長から制度の概要及び現在の検討状況等の説明があった。その後の全体協議で質疑応答が行われた。（河村、弘山）
- 10 第197回世界医師会東京理事会（4月24～26日）
4月25日の社会医学委員会に出席した。（小田）

- 11 ねんりんピックおいでませ！山口 2015 実行委員会第 2 回総会(4 月 25 日)
平成 25 年度事業報告・収支決算報告、平成 26 年度事業計画・収支予算が承認された。(事務局次長)
- 12 長野県医師会館内覧会及び竣工記念祝賀会 (4 月 27 日)
医師会関係者等約 250 人の出席があり、盛会であった。(小田)
- 13 山口県知事との懇談会 (4 月 30 日)
山口県の地域医療の現状等について意見交換を行った。村岡知事は現在、県民各界各層の意見を聞く「どこでもトーク」を展開し、県民の声を県政に反映する努力をされている。医療関係については、医師確保、女性医師対策及び地域医療の充実・確保への強い思いを持っておられ、情報提供の協力要請があった。(小田)
- 14 保険指導計画打合せ (5 月 8 日)
平成 26 年度の集団指導、個別指導等の実施方法等について、中国四国厚生局、県医務保険課と打合せを行った。併せて県厚政課と生活保護医療扶助における指導打合せを行ったが、本年度から医療機関の指定更新制(6 年ごと)へ変更となる。(萬)
- 15 第 1 回健康教育委員会 (5 月 8 日)
互選により藤村嘉彦委員が委員長に決定した。また、健康教育テキストのテーマ「COPD (慢性閉塞性肺疾患)」の目次について検討した。(山縣)
- 16 広報委員会 (5 月 8 日)
会報主要記事掲載予定(6~8 月号)、新コーナー「新病院長、新学長に聴く」等の企画、緑陰随筆、tys「スパ特」のテーマ、県民公開講座等について協議した。(沖中)
- 17 山口県介護保険関係団体連絡協議会役員会・総会 (5 月 9 日)
平成 25 年度事業の報告・決算及び平成 26 年度事業計画・予算、介護保険制度に関する事等について協議が行われた。(事務局長)
- 18 第 132 回山口県医師会生涯研修セミナー (5 月 11 日)
山口大学大学院医学系研究科保健学系学域教授・NPO 法人ふらっとコミュニティ理事長の山根俊恵先生による「地域で精神障害者を支えるために必要な知識～現在行っている地域支援活動から見えてきたこと～」、福岡大学医学部医学科法医学の久保真一教授による「死亡診断書の書き方と考え方」、徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部循環器内科学の佐田政隆教授による「心臓周囲の隠れ脂肪組織による冠動脈硬化」、大阪大学医学部循環器内科心血管再生医

学寄附講座の李 鍾國准教授による「iPS 細胞を用いた心臓再生治療と創薬研究」の講演が行われた。医師、薬剤師等 94 名出席。(河村)

19 部落解放同盟山口県連合会第 63 回定期大会 (5 月 11 日)
来賓として出席した。(事務局長)

20 社会保険診療報酬支払基金山口支部幹事会 (5 月 14 日)
事務処理誤りの防止対策、審査事務に関する職員の理解度の把握等について報告が行われた。(小田)

21 会員の入退会異動
入会 50 件、退会 43 件、異動 51 件。(5 月 1 日現在会員数 : 1 号 1,308 名、2 号 915 名、3 号 443 名、合計 2,666 名)

医師国保理事会 第 2 回

1 全医連代表者会について (4 月 23 日)

全医連の一般社団法人化や平成 26 年度事業計画、予算、会費等について協議した。また、公益社団法人国民健康保険中央会の柴田雅人理事長による「国民健康保険制度の動向」と題した講演があった。(小田)

2 保険料減額免除について

内規第 1 条による 7 名の医療給付費分保険料の減額と第 2 条による 190 名の後期高齢者組合分保険料の免除を議決した。

3 平成 26 年度健康診断の実施について

健康診断実施要項等について協議、承認。

4 傷病手当金支給申請について

1 件について協議、承認。

山福株式会社取締役会

出席者 : 取締役 8 名、監査役 2 名

1 取締役辞任に伴う選任について
原案どおり承認された。

2 監査役辞任に伴う選任について
原案どおり承認された。